

フェルマータ通信 vol.6 9月

9月になりましたが、残暑で汗ばむ日がもうしばらく続きそうです。そして、依然として新型コロナウイルスの影響が大きく、様々なものに制限されている生活が続いています。たくさんのご理解・ご協力を本当にありがとうございます。

まもなく開園から園生活も半年を迎え、ひと夏を過ごす子ども達もひとまわり大きくなり、たくましさも感じられます。水あそびはもちろんのこと、氷に触れたり寒天あそびなどの感触あそびや、色水あそびにボディペインティング、虫とりなど…夏ならではのあそびを楽しみました。

コロナ禍の中でいろいろなことを制限してしまうのは簡単ですが、今しかできない経験や体験をできる範囲で子ども達と楽しんでいきたいと思ひます。各クラスの活動の写真を是非ご覧ください。



へんなかお～！



できた！できた！



最近のお気に入り3匹のこぶたの絵本！
思わず笑っちゃうね！



3歳になりました☆かわいいプリンセスが大好きなの♡



水でお絵かき楽しいな♪



おお～！！
(水風船がポチャンとなって・・・)



底なし沼みたい～、あれ？
小さくなって？



虹！つかまえたー！



てをあげろ！！



ぬってあげるね！



私、やりきりました！

ボディペインティング



ヘアメイク中です。



よーし！
つかまえるぞ！！



セミさんが、出たいって言うみた～い。



まことの「誠」のはなし

★「笑ってるのに怒ってる？」ダブル・バインドとは？

身近な親子のコミュニケーションが、心のシャットダウンが長引く理由になることがあります。具体的に何が原因なのか、なかなか自分(親)ではわからない。だから長引く。子供の頃に、こんな経験がありませんか？

子：またテストの結果が15点だった。

母：勉強よりも、健康が一番よ！（母の顔：目がこわー）

言っていることと、実際の意図(表情など態度)が違っていると、人は困惑します。これをダブル・バインド、両方(ダブル)から挟まれた(バインド)状態と言います。

<ほけんだより>

足に合った靴で元気に遊ぼう♪

夏の間に成長しているお子さんもたくさんいます。靴が足に合っていないと、不自然な足の使い方、歩き方のまま足が育つことになります。ぜひ靴のサイズを確認してみましょう。子ども靴売り場で、足の計測をしてくれる所も多いですよ！！

☆正しい靴の履き方☆

履き方ひとつで、歩き方、身体のバランスがかわってしまうほどです。

1. ベルトを外し靴をしっかりと持って履き口を大きく広げ足を入れます。
2. かかとがピッタリするようにかかとをトントンと軽く地面に打ち付けます。
3. ベロは足の甲にキレイに合わせ、ベルトを引っ張って止めます。

